

ノルウェー通信

櫻井美穂子（さくらい みほこ）
University of Agder

1. Agder 大学

昨年から、ノルウェー南部・クリスチャンサンドにある Agder 大学でポスドクとして働いています。ノルウェーには、いわゆる University が 8 つしかありません。そのかわり、University college と呼ばれる大学が多くあり、この十数年間、国策として University college の合併が進められ、私の勤める Agder 大学もその一環として 2007 年に（合併により）創設された、新しい大学です。Agder は日本で言うところの都道府県にあたります。学生数は 1 万人、Academic と Administrative staff 合わせて約 1,000 人が働いています。6 つの学部があり、私は社会科学学部（Faculty of Social Sciences）の情報システム学科（Department of Information Systems）に所属しています。この Department に Ph.D の学生を含め 20 数名が在籍しています。約 2 年前にポスドクを公募して、私が採用されたのですが、ポスドクの採用は Department にとっては初めての試みだったようです。ということで情報システム学科のポスドク第一号になりました。

2. ノルウェーでの研究環境

University は、① Ph.D コースを持っている、② 国際水準の研究に注力している、といった点で University college と差別化されています。Norway Research Council という国の組織が学会とジャーナルのランク付けを毎年行っており（ランクといっても 3 段階だけですが）、publication はランクによりポイント化され、各学科が毎年ポイントを集計・報告するという仕組みです。この結果は間接的に大学内の予算配分に影響を与えています。ポイントに応じて個人研究費ももらえます。各学科内にはリサーチグループがあり、内部の研究者のみならず外部の研究者との協働も活発に行われています。

私の場合、こちらでの研究活動の基盤となっているのは、EU Committee が資金を出す大規模リサーチプロジェクト（通称 EU Project）です。これは日本で言う科研費の多国籍版で、私が従事しているプロジェクトは 3 年間、総額 460 万ユーロ、EU 内 8 か国から 4 つの大学と 7 つの地方自治体、2 つの NPO が参加しています。私自身はプロポーザルには関わっていないのですが、採択率 10% 台という、非常に狭き門を突破した興味深いプロジェクトです。

3. ヨーロッパ内ネットワーク

この EU プロジェクトは、異なる国の人々が大学をベースに普遍的な知識を創造していくことを主な目的とした、とても野心的なものです。ヨーロッパと一口にいっても背景に多様な歴史や文化があり、言葉も異なれば習慣も違います。共通の認識を持つのは容易なことではありません。日常の打ち合わせはウェブ会議で行いますが、数カ月に一度メンバーが集まる機会があり（これまでスペイン、ラトビア、イギリス、イタリア、デンマークで開催）、この旅



週に一度行われる Department meeting での発表の様子



クリスチャンサンドにて。大学メンバー、
クリスチャンサンド市の職員と

費に莫大な予算がつぎ込まれているのです。お金だけではなく時間の消費も激しいです。ただ、我々の大学のプロジェクトリーダーが、「国内プロジェクトのほうがEUプロジェクトに比べて効率的なのは間違いないけれど、だからといってEUプロジェクトに参加する価値がないわけということではない」と言っていたのが印象的でした。私にとっては日々勉強になることばかりです。

もう一つのネットワークが、ERCIS (European Research Center for Information Systems) と呼ばれ

るものです。European と言いながらなぜかオーストラリア、アメリカも含めた全大陸から計 22 カ国が参加する、情報システム研究に関する大学間ネットワークです。各国から 1 つの大学のみが参加できる仕組みで、ノルウェーからは Agder 大学が参加しています。年に一度ワークショップが開かれており、このネットワークから、先に述べた EU プロジェクトへのプロポーザル等が生まれているようです。今年は Agder 大学がワークショップのホストになっているので (夏に開催)、どのような議論が行われるのか楽しみにしたいと思います。

ヨーロッパは、アメリカとはまた違った雰囲気があり (街のみならず大学も)、私自身の研究スタイルはアメリカよりもこちらの方が合っていると感じます。この環境に感謝して、研究も人脈作りも頑張りたいと思います。

略歴

櫻井美穂子 (さくらい みほこ)

2015 年慶應義塾大学大学院博士後期課程修了。博士 (政策・メディア)。